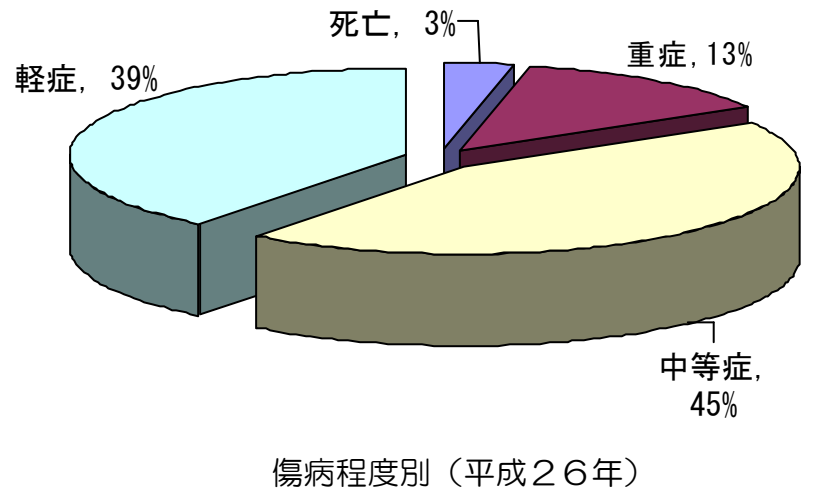
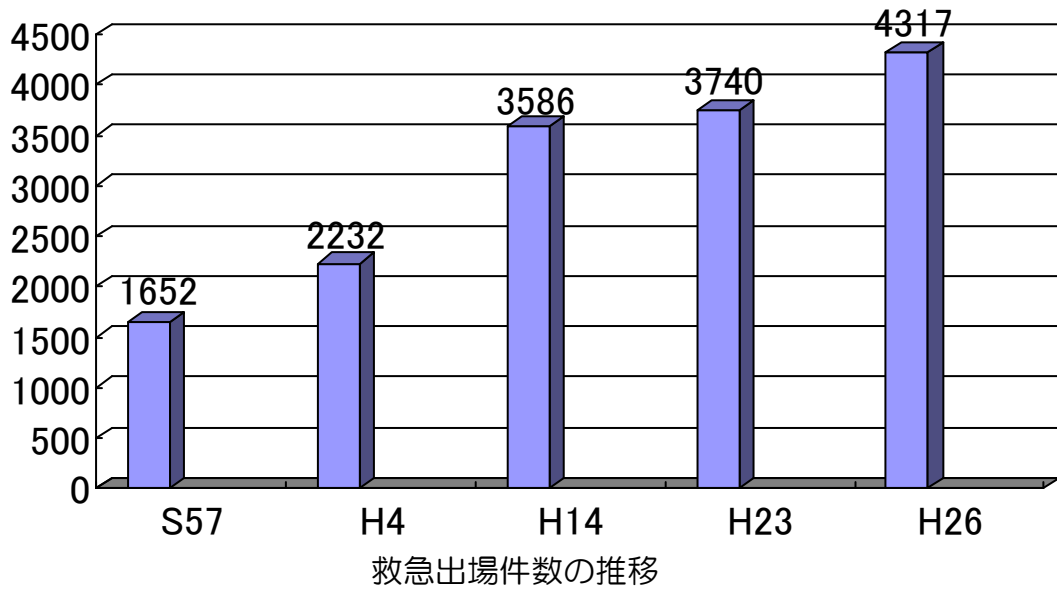


# 「救えるはずの命」を救うために



限りある救急車は本当に必要としている人に！

相馬地方広域消防管内の救急出場件数は年々増加傾向にあり、平成26年は4,317件（前年比506件増加、1日平均11.8件）でした。救急出場の中には緊急性が低いのに救急車を要請するケースも増えており、本当に重症な患者さんへの対応に支障が出るのが心配されます。

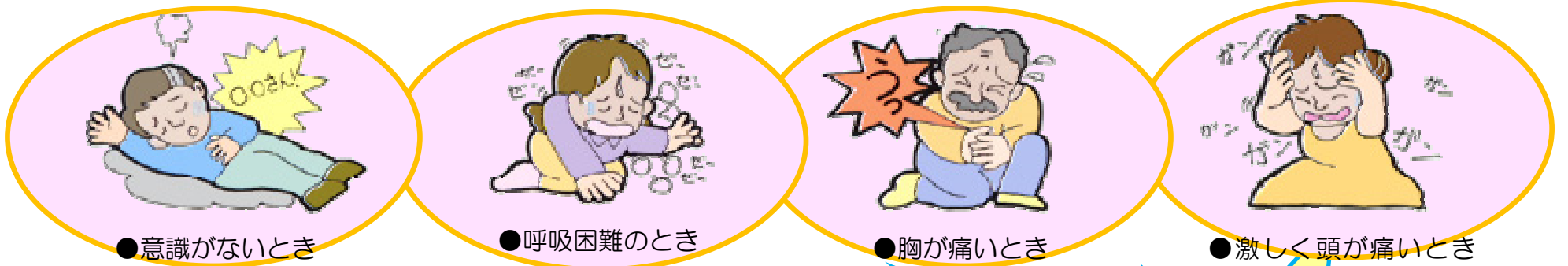


相馬地方広域消防管内では、現在8台の救急車で管内約12万人の救急要請に対応しています。119番通報を受けると、現場に最も近い消防署の救急車が出場します。出場件数が増え続けると、近くの救急車が対応できず遠くの救急車に対応するケースが増えることが予想され、要請された場所まで時間を要し、その結果救急現場への到着時間が遅くなり**一刻を争う、命に危険がある患者さんへの対応が遅れることが懸念されます！！**

しかし、残念ながら救急要請の中にはかすり傷程度でも交通手段の代わりや、急を要する病気ではないが病院への連絡が面倒だからなどの安易な考えで要請されてしまうこともあります。

当然、緊急に搬送しなければならない場合や救命の処置が必要な場合は119番通報で結構ですが、その際は落ち着いて今のような状態なのかを確認して緊急性を判断し要請してください。緊急性がなければ自家用車やタクシーなどで病院に行くことも検討してください。みなさん一人ひとりの協力が重要です。

こんな時には迷わず119番通報してください。



救急車を呼んだ時には…

○救急隊員の現場活動にご協力、ご理解ください。

救急車が現場付近に到着しても、地域的にわかりづらい場所もあるため家族または付近の方のご協力をお願いします。救急隊員は傷病者に応急処置を行い、同時に医療機関選択等のため、家族等から症状や日ごろの状態等をお聞きし、受入医療機関へ電話連絡して収容の可否を確認してから病院へ向かいます。

○病院等への搬送を迅速に行うため、次のことにご協力ください。

- ・救急車のサイレンが聞こえて近くにきたら誘導をお願いします。
- ・かかりつけの病院があれば診療科目等を教えてください。
- ・病歴又は治療中の病名を教えてください。
- ・薬によるアレルギー等があれば教えてください。
- ・その他、救急隊員が質問いたしますのでご協力をお願いします。

**みなさんのための救急車です。  
ご理解とご協力をお願いします！！**

問合せ先：相馬地方広域消防本部 警防課  
TEL 0244-22-4165  
FAX 0244-22-5790  
又は管内消防署・分署救急係